

様式第二号の九（第八条の四の六関係）（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7年 6月 27日

吹田市長 様

提出者

住所 大阪府吹田市芳野町18番23号

氏名 昭和化工株式会社

代表取締役社長 小椋 浩之介

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 06-6384-1501

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	昭和化工株式会社 本社工場			
事業場の所在地	大阪府吹田市芳野町18番23号			
事業の種類	16:化学工業			
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日			
産業廃棄物処理計画における目標値				
項目	目標値		項目	目標値
排出量	3066.851	t	全処理委託量	830.851 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.000	t	優良認定処理業者への 処理委託量	760.646 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.000	t	再生利用業者への 処理委託量	178.100 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2236.000	t	認定熱回収業者への 処理委託量	311.106 t
自ら埋立処分又は 海洋投棄処分を行う 産業廃棄物の量	0.000	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:)

別紙3のとおり

有価物量

不要物等発生量

排出量

①

項目	実績値
①排出量	
②+⑤自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

②自ら直接再生利用した量

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④自ら中間処理した量

⑤④のうち熱回収を行った量

⑥自ら中間処理した後の残存量

⑦自ら中間処理した後の減量した量

⑧自ら中間処理した後再生利用した量

⑨自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙3(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)
(令和6年度実績)

単位:トン/年

産業廃棄物の種類	①排出量	計 画										実 施 状 況				②+⑤ 自ら再生利用 を行った量	③+⑥ 自ら埋立処分 又は海洋投 入処分を行っ た量
		②自ら直接再 生利用した量	③自ら直接埋 立処分又は 海洋投入処 分した量	④自ら中間処 理した量	⑤⑥のうち⑤ 回収を行った 量 (自ら熱回収 を行った量)	⑥⑤のうち⑥ た後の残さ 量	⑦自ら中間処 理により減量 した量	⑧自ら中間処 理した後再生 利用した量	⑨自ら中間処 理した後自ら 埋立処分又は 海洋投入処 分した量	⑩他設備及び 自ら中間処理 した後の処理 委託量(委託 処理委託量)	⑪⑫のうち 委託処理委託 処理委託量 (優良認定処 理業者への 処理委託量)	⑬⑭のうち 委託処理委託 処理委託量 (再生利用業者 への処理委託 委託量)	委託先による区分	⑮⑯のうち 熱回収認定 業者への処理 委託量(熱回 収認定委託 委託量)	⑰⑱のうち 熱回収認定 業者以外の 委託業者への 処理委託量(熱 回収を行な う委託業者 への処理委託 委託量)		
コード	名 称																
1	200 汚泥2B	0.300		0.000		0.000	0.000			0.300	0.000	0.000					
2	200 汚泥A-1	60.700		0.000		0.000	0.000			60.700	60.700	60.700					
3	200 汚泥A-2	17.830		0.000		0.000	0.000			17.830	4.830	13.000					
4	200 汚泥B-1	3,154.000		3,154.000		315.400	2,838.600			315.400	315.400	315.400					
5	200 汚泥B-3	49.530		0.000		0.000	0.000			49.530	49.530	49.530					
6	200 汚泥B-4	75.970		0.000		0.000	0.000			75.970	75.970	0.000					
7	200 汚泥B-4-1	2.790		0.000		0.000	0.000			2.790	0.000	2.790					
8	200 汚泥D	23.000		0.000		0.000	0.000			23.000	0.000	0.000					
9	200 汚泥I	37.711		0.000		0.000	0.000			37.711	17.630	17.530					
10	200 汚泥J	0.000		0.000		0.000	0.000			0.000	0.000	0.000					
11	200 汚泥S-3	3.210		0.000		0.000	0.000			3.210	0.000	0.000					
12	300 廃油M	0.180		0.000		0.000	0.000			0.180	0.180	0.180					
13	300 廃油N	0.000		0.000		0.000	0.000			0.000	0.000	0.000					
14	300 廃油O	0.000		0.000		0.000	0.000			0.000	0.000	0.000					
15	300 廃油P	12.240		0.000		0.000	0.000			12.240	12.240	12.240					
16	311 廃油L	1.636		0.000		0.000	0.000			1.636	1.636	1.636					
17	400 廃酸C-1	26.000		0.000		0.000	0.000			26.000	26.000	26.000					
18	400 廃酸K	0.000		0.000		0.000	0.000			0.000	0.000	0.000					
19	400 廃酸L	0.000		0.000		0.000	0.000			0.000	0.000	0.000					
20	500 炭アルカリB	44.490		0.000		0.000	0.000			44.490	44.490	0.780					
21	600 炭ブラA-3	10.830		0.000		0.000	0.000			10.830	10.830	10.830					
22	600 炭ブラA-4	0.018		0.000		0.000	0.000			0.018	0.018	0.018					
23	600 炭ブラA-5	14.350		0.000		0.000	0.000			14.350	0.000	8.490					
24	600 炭ブラA-6	0.000		0.000		0.000	0.000			0.000	0.000	0.000					
25	600 炭ブラA-7	24.430		0.000		0.000	0.000			24.430	0.000	19.740					
26	600 炭ブラA-8	22.000		0.000		0.000	0.000			22.000	1.580	1.580					
27	600 炭ブラA-9	0.000		0.000		0.000	0.000			0.000	0.000	0.000					
28	700 紙くず	0.000		0.000		0.000	0.000			0.000	0.000	0.000					
29	800 木くず	41.580		0.000		0.000	0.000			41.580	41.580	41.580					
30	1300 ガラスくず	40.000		0.000		0.000	0.000			40.000	0.000	37.000					
31	1300 ガラスくずB	0.000		0.000		0.000	0.000			0.000	0.000	0.000					
32	2510 電池類	0.000		0.000		0.000	0.000			0.000	0.000	0.000					
33	2522 蛍光灯類	0.160		0.000		0.000	0.000			0.160	0.160	0.160					
合 計		3,652.955		3,154.000		315.400	2,838.600			824.355	662.774	619.074					

※上記に付録でない産業廃棄物がある場合は、当該産業廃棄物のコード及び具体的な名称を記入してください。
※数量に誤り等は、今後自以下所管部として記入してください。
様式第二号のAの第2面に記載された産業廃棄物の発生から処理までのフロー(①～⑯)に示す量を入力。